

学校現場における 生徒指導上の課題と特別支援教育

特別支援教育の進展に伴い、幼稚園や小・中・高校の通常の学級では、障害の有無にかかわらず学習面や行動面、クラス適応面に困難がある児童生徒全てを「特別な教育ニーズのある子ども」と捉え、「個に応じた支援」の対象とすることが一般化してきた。中でも、不登校、いじめ、虐待、行為障害（非行）等の生徒指導上の問題と発達障害の問題は重なり合うことも多く、「特別支援教育」「個に応じた支援」の観点から、これら2つの問題に統合的にアプローチしていくことは、学校教育の大きな課題である。

本シンポジウムでは、「生徒指導」と「特別支援教育」をキーワードに、①生徒指導上の問題と発達障害の関連、②生徒指導上の問題を抱える児童生徒への具体的な支援方策、③学校や地域における生徒指導と特別支援教育を一体化した支援体制づくり等について論議したい。

日時

2010年9月11日(土) 10:30~16:30 (受付 10:00~10:30)

会場

愛媛大学グリーンホール 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

参加費

1,000円 (資料集を含む) 定員: 280名

※当日受付でお支払い下さい。参加には事前申し込みが必要です。

内容

10:30~10:40 開会にあたって 一般社団法人 日本 LD 学会 理事長 上野 一彦

10:40~12:30 基調講演

「行動上のつまずきがある子どもへの支援の実践ー応用行動分析に基づくアプローチー」

講師: 兵庫教育大学准教授 井澤 信三

13:30~16:30 シンポジウム「生徒指導上の課題と特別支援教育」

司会 花熊 暁 (愛媛大学)

話題提供者 小学校における実践から: 松久 真実 (プール学院大学)

中学校における実践から: 藤岡 聖典 (東大阪市立小阪中学校)

児童自立支援施設における実践から: 上堂 真哉 (愛媛県立えひめ学園)

コメンテーター 井澤 信三 (前出)

西原 勝則 (新居浜市発達支援課)

参加申し込み方法

E-mail: lds2010ehime@hotmail.co.jp

にて事前申し込みを受け付けます。メールを受け取ってから、2週間以内に参加の可否をお知らせします。下記の項目を記入して送信して下さい。

- 1 氏名 (よみがな)
- 2 連絡先電話番号
- 3 E-mail アドレス
- 4 所属・職名
- 5 (社)日本 LD 学会会員番号 (会員のみ)
- 6 登録番号 (S.E.N.S.、S.E.N.S-SV 有資格者のみ)



JR 松山駅から
伊予鉄道市内電車をご利用の場合
環状線 (吉岡方面行き)「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約 2~5 分
伊予鉄バスをご利用の場合
東西線「愛媛大学前」下車 (大学本部へは「護国神社前」下車)

一般社団法人日本 LD 学会公開シンポジウム実行委員会

委員長 花熊 暁 (愛媛大学) 事務局長 岡本 香澄 (伊予市立郡中小学校)

主催



一般社団法人 **日本 LD 学会**
Japan Academy of Learning Disabilities

後援: 愛媛県教育委員会